

Title	特集II「奥井復太郎の都市論」に寄せて
Sub Title	
Author	川合, 隆男(Kawai, Takao)
Publisher	三田社会学会
Publication year	1997
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.2 (1997.) ,p.37-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特集II: 奥井復太郎の都市論
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-19970000-0037

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

特集II「奥井復太郎の都市論」に寄せて

特集II編集担当 川 合 隆 男

『奥井復太郎著作集』(8巻・別巻1)(全9巻)が昨年12月に漸く完結した。奥井先生のご遺族の方々やその他の関係者、出版社の大空社のご理解とご協力のお陰で、このような貴重な著作集が刊行される運びとなったことに深謝したい。この著作集が完結したのを機会に今回『三田社会学』(第2号)に「特集II・奥井復太郎の都市論」を組んでいただくことになったので、著作集刊行の経緯と著作集構成の概略を簡潔に記しておきたい。

監修者のひとりであるわたしは、このところの研究関心を近代日本社会学史においていることもあって、明治期の社会学関係資料や大正期の「現代社会問題研究」叢書、最近では東大の社会学者の戸田貞三の著作集などを復刻版で刊行する仕事に関係してきた。そんなことをしている間に、慶應義塾の関係者で秀れた研究業績を残した都市社会学者奥井復太郎の著作集もいつかは出されればいいなあと考え出していたところに、出版社の大空社の方からなにか企画がないかという問いかけがきたので、ここぞとばかり著作集刊行をお願いして、同僚の社会学者で長年都市研究を進めてこられた山岸健さん、藤田弘夫さんにもお話して三人の監修で著作集刊行を試みる運びになったのであった。

奥井復太郎(1897-1965,明治30年1月21日～昭和40年2月16日逝去)(今年は生誕100年記念にあたる)は、経済学部教授で、経済学部長、そして慶應義塾創立100年祭の当時には塾長をつとめられたわれわれの大先輩でもあるが、『奥井復太郎著作集』の各巻ごとの背文字・本扉題字を現塾長の鳥居泰彦先生に書いていただいたのは幸いでした。ご多忙のなかを快くお引き受け下さった。各巻の口絵には奥井先生を偲ぶ写真がそれぞれ一枚載せてあり、また「別巻」には写真の他に生前に好んで描いた水彩画・スケッチ画から6点選んでのせてあり多才な奥井先生の人物像を彷彿させる。

著作集の構成は、第1巻・社会思想論、第2巻・社会政策論、第3巻・都市論(1)(都市史・都市社会学)、第4巻・都市論(2)(都市社会調査論)、第5巻・都市論(3)(現代大都市論)、第6巻・都市論(4)(商店街研究・国土計画論・戦時都市論)、第7巻・都市論(5)(戦後都市論・都市と文学)、第8巻・国民生活論・教育論・その他、そして、別巻(追悼、奥井先生のこと、思い出の記、解題、著作目録)である。別巻の「解題」には、現理事で経済学部教授である小松隆二さんにも加わっていただいた。

この特集IIに執筆しているのは、別巻の「解題」を執筆しているメンバーであるが、著作集が完結して、少々間合いをおいて今回それぞれが論じている。都市は人間の営みであり、大学も学問も人間の営みである。今後とも都市を論ずる輪が広がり、ますます深く耕されていくことを願うものである。

(かわい たかお 慶應義塾大学法学部)